



現2年生と3年生は、いわゆる「職場体験学習」を実施できませんでした。（これも新型コロナが災いしたのですが・・・）「職場体験学習」は、子どもたちのキャリア教育・進路学習においては、これまで、重要なプログラムとして位置付けてきたわけですが、期せずしてこの2年間は、実際の事業所での貴重な体験機会を逸することとなったわけです。しかしながら、マイナス面ばかりではなく、地域の方々を講師に「先輩に学ぶ」という時間を設けたり、「夢マップ」と称した中部中独自の学習スタイルを確立したりなどの成果もありました。



職場体験学習
来年度から3日間に！
9/14～9/16を予定

一方、この2年間で、これまでの「職場体験学習」のあり方等を見直し、より良い方向を模索してきました。その結果、中身をより濃く充実させるため、5日間を3日間にすることになりました。これは、相当の時間を要していた事前取組も凝縮することで、時間的なゆとりを生み出すことにもつながります。さらに実施時期は、慌ただしい年度初めを避けて9月中頃としました。いずれにしても、来年度こそ、「職場体験学習」が実施できることを切に望みたいと思います。

このリレーインタビューは、中部中学校に在籍する先生方にリレー形式でバトンを渡しインタビューしていくものです。だれにバトンが渡されていくのかお楽しみに！(^^)



新企画の『TEACHERS@中部中 リレーインタビュー』8回目となる今回は、佐藤雅俊先生です。

---- 佐藤先生と言えば、やはり野球かと思うんですが。
佐藤 実は、小学校の時はドッチボール少年団に入っていたのですが、その後は中学・高校と野球を続けました。
---- 確か、高校は県内では野球の有力校に進学したと聞きましたが、大変でしたか？
佐藤 部員が70～80人くらいいて、その中でレギュラー目指してというのは、本当に大変でした。先輩後輩の関係も厳しかったですし、野球のレベルが高いので、ついていくのに必死でした。
---- そんな中で、どうやって乗り切ったのかな？
佐藤 自分の本来のキャラクターを変えました（笑）
---- どうゆうこと？
佐藤 まあ、いじられキャラに徹しました（笑）
---- で、その結果は？
佐藤 みんなに親しみを持たれるというか・・・友達がたくさんできて、今でも仲良くしています。

---- ところで、応援しているプロ野球チームとか選手はいますか？
佐藤 チームは特にないんですけど、田中将大選手が大好きですね。
---- 今の軟式野球部の子どもたちについては、どの様な印象を持っていますか？
佐藤 みんな野球が大好きで、ホントよく頑張っていると思います。しいて言えば、オンとオフをはっきりとさせてほしいですね。もちろん、県大会目指して！
---- ところで、他にもスポーツとかはやるんでしょう？
佐藤 そうですね、今だとゴルフとか、あとウエイトトレーニングも自分なりにやっています。
---- 前任校の亀山中では、バスケやバレーの顧問もしていましたよね。
佐藤 特にバレーは野球とはまた違った、チームプレーの難しさというか、6人の呼吸の大切さを感じました。
---- 3年生の担任をしていますが、いよいよ受験シーズン到来ですね。クラスの雰囲気はどうですか？
佐藤 パワフルですね。明るくて元気です。女子は少しピリピリした感じですが、男子は、まったく「受験」を感じさせません（笑）
---- そもそも3年D組はどんなクラスなのですか？
佐藤 いつも休み時間の延長みたいな…切り替えができるといいんですけどね。とにかく卒業に向けては、いい形で終われるようにしてほしいですね。
---- では、どうもありがとうございました。
【インタビュー後記】
やはりスポーツで培った人格や人間性というのは、しっかりと芯が通ったものがあるように思いますが、まさにそれが佐藤先生であると思うのでしたあ。
★次回は、**杉本幹太先生**を予定しています。



佐藤雅俊先生